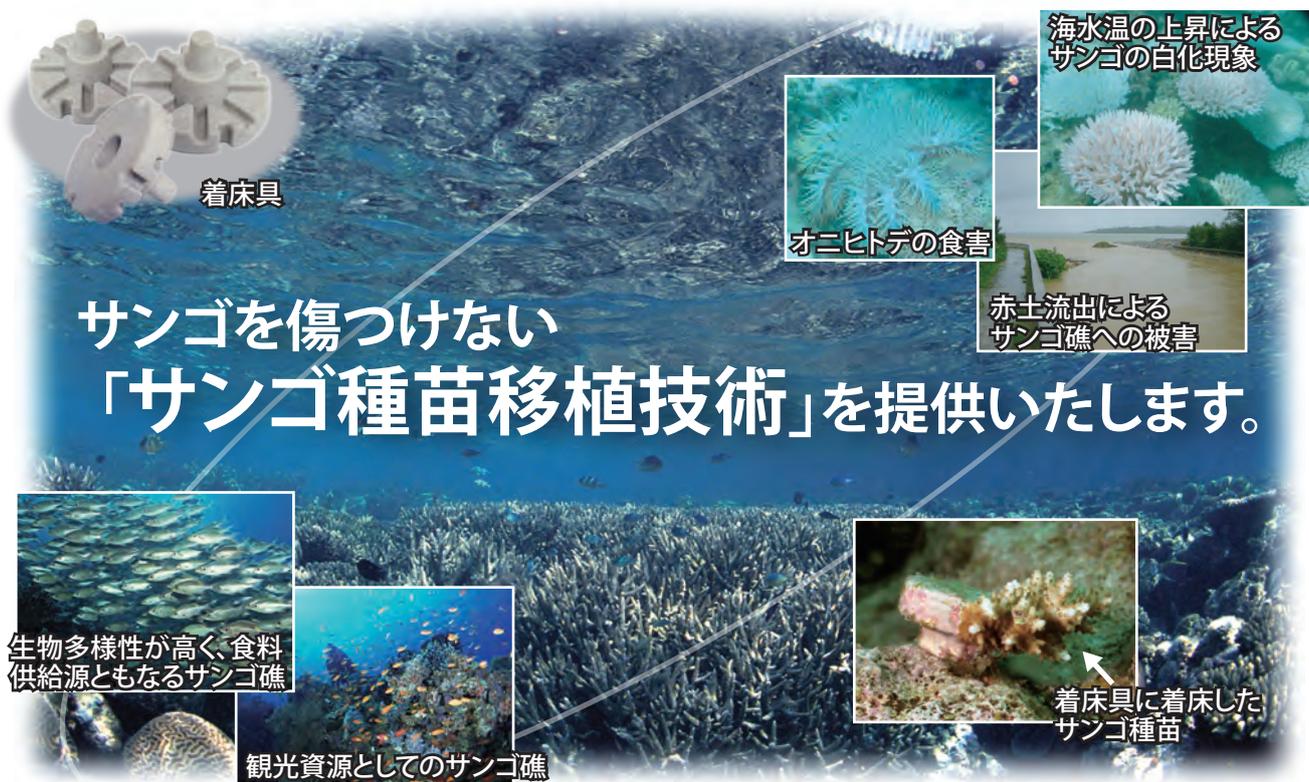


連結式着床具によるサンゴ種苗移植 サンゴ礁の再生と創造

特許番号：特許第3530838号

今、サンゴ礁の修復・再生が求められています。
「着床具」によりサンゴを傷つけることなく、修復・再生が可能です。



特長

① サンゴを傷つけずに種苗移植を行います

従来の断片移植とは異なり、サンゴを傷つけることなく、サンゴ礁の修復・再生を行います。

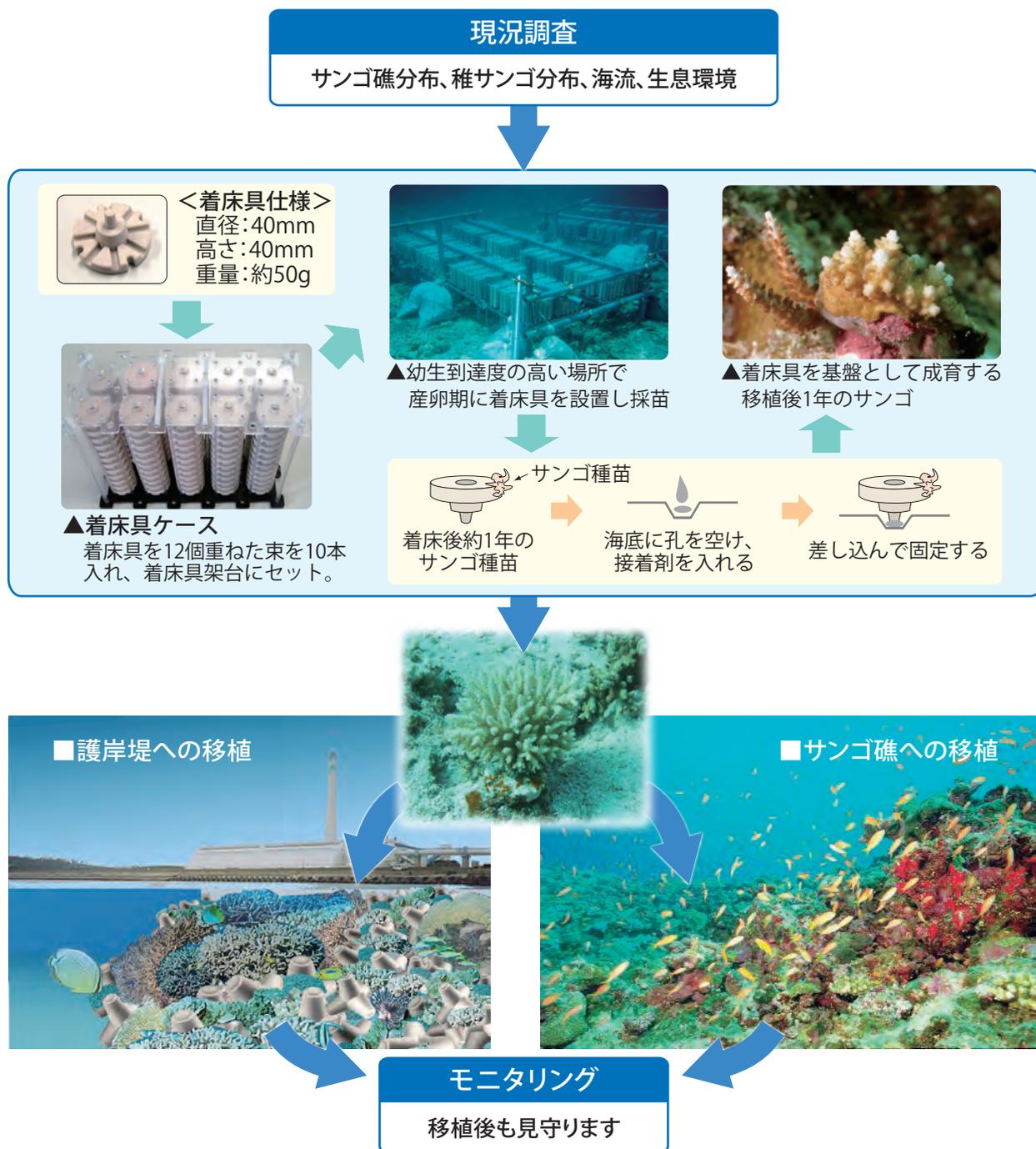
② 多様に富んだ種苗を作ります

断片移植では限られた種の断片しか作れませんが、着床具では多くの種が着床するため、多様な種苗を作ることができます。

③ サンゴの移植により、生態系を破壊しません

着床具によって再生するサンゴは、その地域の生息種であり、生態系を破壊しません。

サンゴ礁の再生・創造の流れ



【着床具研究開発の経過】

- 2001年8月 着床具特許出願(海洋科学技術センター 岡本峰雄研究主幹(当時)ら)
- 2002年4月 国土環境(株)(現いであ(株))、岡本峰雄助教授(東京海洋大学)と着床具の実用研究開始
- 2004年3月 着床具特許取得(海洋科学技術センター)。岡本峰雄助教授の特許占有実施権に基づき国土環境(株)(現いであ(株))を含む数社に供給
- 2004年5月 石西礁湖に着床具移植
- 2004年6月 沖縄島に着床具設置

お問い合わせ先

国土環境研究所

TEL : 045-593-7600(代) E-mail : idea-quay@ideacon.jp

